



～全国各地から植草学園に集う学生たち（女子編）～

植草学園大学・短期大学には全国各地から入学しています。入学して間もない1年生も、大学の友だちと会話する時には頑張って標準語で話していますが、家族や地元の友だちだと、すぐにお国言葉（方言）がポンポン飛び出すようです。

そこで今回、それぞれの地元の言葉で高校生へのメッセージを書いてもらいました。方言のもつあたたかさが感じられます。

理学療法士をめざそうと思った理由は、理学療法士にお世話になり興味がわいたから。今は理想の理学療法士になるために必要な骨や筋肉の名前など基本的なことごと一生懸命覚えて頑張ってます。

秋田県出身 大学 保健医療学部
1年 加藤 優実・佐々木 檀



特別支援について学びたくて植草学園大学に来ました。大学には専門的な知識をもった先生や、同じ夢を追いかける仲間がたくさんいるから、うんといいところです。

一人暮らしをしながら勉強、バイトとえらいごしたい時もあるけど、そういう時こそ、早く出して頑張ってます。

長野県出身 大学 発達教育学部 2年 三浦 菜摘



植草学園大学さんさ行ったときに、いきあった学生さんさ、まさかいっしょけんめい勉強してんさ。それ見て、私もここいげば頑張れんべって思ったんね。だからここさ受けようと思ったんさ。

栃木県出身 大学 保健医療学部 1年 村石 萌佳



私は、子どもがぶち大好きだったのと、身近に障害がある人がおっただけ、障害のあるなしに関係なく子どもに寄り添える保育士になりたいと思って、じゃけ、島根から来ました。卒業後の進路のことも早よ決めにゃ～いけんくなるとは思うけど、今は目の前のことをしっかりやって頑張ります！

島根県出身 短大 児童障害福祉専攻
1年 原 千紘



私は保育士の母から、子どもがめんこいっつ一話とか、障害さある子が増えてるっつ一話さ聞くうちに、そーゆー子どもらの先生さなりてーと思ってこの大学さ入ったんだ。一人暮らしとか大変なこともあっけど、みんな優しーからさすけねえ。みんなも植草学園大学来てみらし！

福島県出身
大学 発達教育学部
1年 関根 愛香



私は、特別支援学校の先生になりたくて、この大学に来ただに～。みんなも特別支援教育に興味あるだら？ ばーかいい先生ばっかりだで、みんなもきな～。みんな植草学園で待ってるに～。

静岡県出身 大学 発達教育学部
2年 村松 純奈

大学進学ばきっかけに、はるばる熊本から千葉に来た。ばってんが、もう今じゃたいぎゃ慣れて毎日充実しとつよ！1年前は友だちできつとかな～一人暮らししきるかなって不安しかなかばってん、今は勉強やボランティアで忙しか忙しか!! やりたいこと多すぎて全然時間がたりんけん！

植草は専門的なことも勉強でくっし、近隣の小学校とかにボランティア行って、早いうちから現場見れるけん、ほんとよかばい！

熊本県出身 大学 発達教育学部 2年 山本 穂香



どえらい素敵な保育士めざして頑張るとるでね！

毎日よーけ楽しいことあるし、良い友だち、先生に囲まれとるもんで、毎日おーちゃくせんで充実して勉強しとるよ！

愛知県出身 大学 発達教育学部
2年 大村 真梨



障害のことが勉強したいんだけど、自分に合った進学先がみつかんねすけと高校の先生に相談すると植草を紹介してくれて、オープンキャンパスに来たら、がっつししゃべってらった先生がいて、その内容に圧倒されて「ここしかない！」って思いました。この学校さ来て良かった。

青森県出身
短大 児童障害福祉専攻
1年 中里 智佳子



私は障害に興味があっから植草学園短期大学を選んだんだ。この学校さ来て、いっぺ友だちができたし、いっぺ相談にのってくれっから一人暮らしでもやっていげっから、夢さ向がって頑張ってるんだ。福島県出身 短大 児童障害福祉専攻
2年 塚原 千叶

